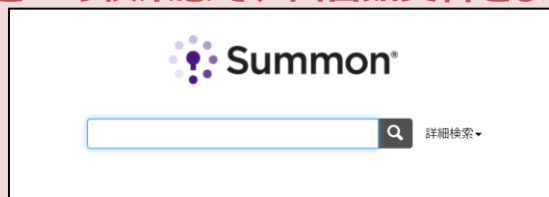


ディスカバリーサービスSummonご利用方法（トライアル版）

Summonは、図書館で契約している様々な電子ジャーナルやデータベースを一度に探すことができる最新の検索サービスです。本文も検索対象になっているので、書名や著者名だけでなくあいまいなキーワードで検索して、必要な文献を探すことができます。

ひとつの検索窓で、図書館資料をまとめて検索できます！



OPAC (※)

データベース

電子ジャーナル

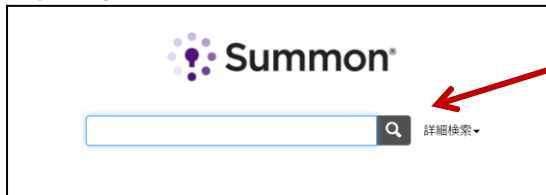
※OPACはトライアルではお使いいただけません。

■トライアルで設定している検索対象コンテンツ

- 各種電子ジャーナル、電子ブック
- JapanKnowledge Lib
- IRDB
- ERIC
- Oxford Scholarship Online
- J-STAGE
- NDL Search
- CiNii
- 等...

1. 検索する

▼TOPページ



検索ボックスにキーワードを入力し、検索ボタンをクリックするだけです。

自動的に複数のフィールド（論文タイトル、主題、著者名、出版社、雑誌名、書籍名、巻、号、ISBN、ISSN、DOIなど）を検索します。検索フィールドは詳細検索画面で指定することが可能です。

2. 検索結果をクリックして本文を読む

▼検索結果画面



▼本文ページ



検索結果画面で気になった文献のタイトルをクリックすれば、本文ページもしくは中間窓が表示されます。

▼中間窓



▼本文ページ

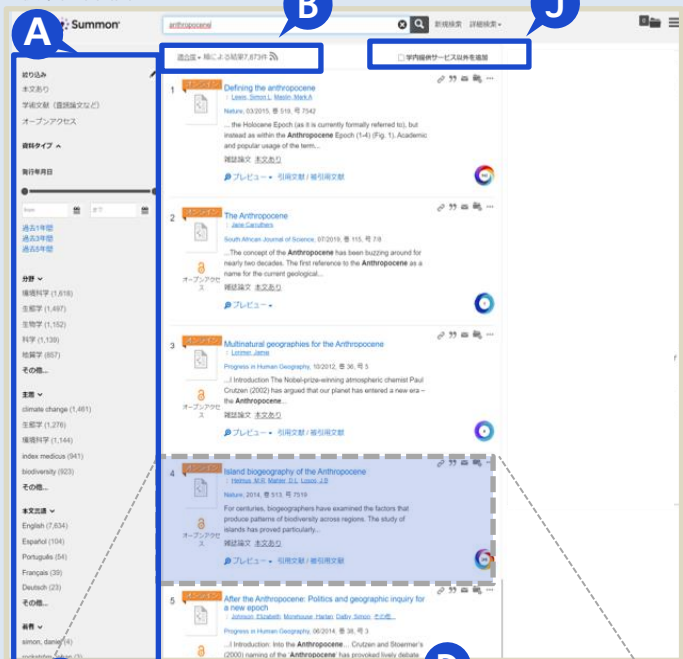


※契約外コンテンツの場合には中間窓が表示され、他の文献入手方法などが表示されます。

ディスカバリーサービス活用のヒント

ディスカバリーは検索対象が広い分、検索結果の数が多くなります。検索をより便利で正確なものにするため、検索結果の絞り込み機能や最適な資料を見つけるための様々な機能が実装されています。

▼検索結果画面



A 検索結果を絞り込む-ファセット-

文献のタイプ、フォーマット、著者、主題、出版年などで検索結果を絞り込むことができます。チェックを入れると自動的に検索結果が更新されます。

このマークをクリックすると、複数の項目を選択して、一度に検索結果を絞り込むことができます。

「図書館OPAC」にチェックをいれると、図書館所蔵資料に検索結果を限定できます。

年代はスライダーを調節して絞り込むこともできます

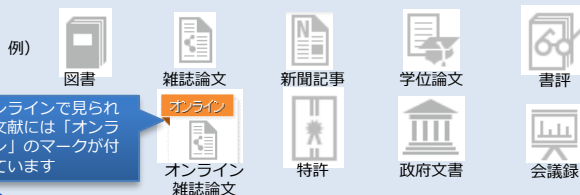


B 検索結果を並び替える

検索結果を、日付の新しい順、日付の古い順、著者名順、タイトル順に並び替えることができます。

C 表紙画像/資料アイコン

表紙画像や資料の種類を示すアイコンを表示します。



D 資料名

論文タイトル、書籍名などを表示します。

E 書誌情報

雑誌名や発行年などを表示します。

F 抄録

抄録の一部を表示しています。

G プレビューを見る

検索結果部分をマウスオーバーすると、レコード覧の下に詳細情報が表示されます。

H Altmetric

SNSなどのウェブ上での言及回数などを含めた学術論文の影響度を評価する新しい評価指標です。クリックすると、該当の論文が話題になった地域や、該当の論文を取り上げているSNSのアカウントなどが表示されます。

I 引用文献/被引用文献

該当の論文で引用している文献(引用文献)や、該当の論文を引用している文献(被引用文献)を確認することができます(契約外コンテンツを含みません)。

J 検索対象を広げる

デフォルトでは、検索対象が大学契約コンテンツと一部のデータベースに限定されています。こちらにチェックを入れると、非契約コンテンツも含めてさらに幅広いデータを検索できるようになります。